

進路通信



令和6年 1月 9日 第36号
佐世保市立鹿町中学校

校訓：磨きあえ心 学びあえ知 鍛えあえ体

新しい年を迎えて、どんな目標を立てましたか？

「1年の計は元旦にあり」と言います。物事を始めるときには、最初に計画を立てることが大切です。今年一年の計画を立ててみましょう。一年後にはどんな自分になっていたいですか？それに向けて自分のできることを全力でやっていきましょう。未来の自分をつくっていくのは、自分自身です。あせらず、くじけずに続けていきましょう。

7つのシン

第一は「新」

新鮮な感覚をいつも持ち続ける「新」です。

第二は「真」

ウソやゴマカシのない真実一路の「真」です。

第三は「伸」

自分を伸ばすために努力をする「伸」です。

第四は「親」

親しみを持たれる人、親切な人、親の恩に感謝する人などの「親」です。

第五は「信」

人間で一番大事な信用の「信」です。

第六は「進」

世の中は日進月歩です。前進する「進」です。

第七は「心」

真心がこもる人、それを願う「心」です。



面接試験～普段から心がけること～

「就職試験の大半は、面接試験で決まる。」面接の時間に長短はあっても人事のプロである面接官は、開始10秒間くらいで、その人がどんな人であるか見抜くことができるという話を聞いたことがあります。10秒というのは、ノックして入室し、礼をして席まで歩き、着席するくらいまでの時間です。人を見ただ目で判断してはいけないという話もありますが、初対面の人を判断するには、やはり見た目が重要になってくるのは間違いありません。そこで、

面接官が何を見ているのかを考えると、身だしなみや服装、表情などが非常に大切であることは明確です。緊張しているときこそ、普段の行いが出てしまうものです。

3年生だけの話ではありません。1・2年生も普段の生活の中で、自分の振る舞いを振り返り、修正していけるところは今から変えていくことが大切です。